

アジアゾウ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。

森の中で暮らす
陸上最大級の動物

野生のゾウは毎日約200kgもの食事を取るため、1日の大半は食料を探して歩き回って生活。大きな体で木を倒したり、枝を押し分けたりしながら歩くので、ゾウが通った後には道ができて、ほかの動物たちが森の中を進むことにも役立っています。

アジアゾウ

分類	長鼻目ゾウ科
体長	5.5m～6.4m
体重	オス4t～5t、メス2t～3t
生息地	インドの一部、東南アジアなど
食性	樹木や樹皮、草や果実など



園内には4頭のゾウがいて、親子で遊ぶ姿など、ゾウ同士のコミュニケーションは必見です。また、自然の環境に近づけるために、土の中や天井のネットなどに餌を置いており、観覧が始まる11時ごろには、餌を探すゾウを見られますよ。

あいだ 相田 職員
アジアゾウの飼育を担当する



ココが面白い!

能力に富んだ鼻

嗅覚は犬の2.5倍ともいわれている長い鼻。においを嗅ぐほか、食べ物をつかんで口に運んだり、水を吸い上げたりとさまざまなことに活躍します。

コラム 動物と環境問題 まめ知識

見た目が美しく、加工しやすいため、印鑑や楽器などに利用されてきたゾウの牙。これを目的とした密猟などにより生息数が減少し、現在では絶滅が危惧されています。



ココが面白い!

水や砂を浴びて体を守る

ひづめの上からしか汗をかけないゾウは、水浴びをして体温を調整。水を浴びた後は、体に砂をかけて、寄生虫や強い日差しなどから身を守ります。



開園時間 夏季(3月～10月)9時30分～16時30分、冬季(11月～2月)9時30分～16時
休園日 第2・第4水曜(祝日の場合は翌日。8月のみ第1・第4水曜)、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜～金曜、年末
所在地 中央区宮ヶ丘3
入園料 4月から次の通り料金改定を予定。800円。中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円。詳細はホームページでご確認を
交通機関 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分 バス4月以降、円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]が通年運行予定。円山動物園正門下車
駐車場 959台。駐車料普通車700円 詳細 円山動物園 ☎621-1426 円山動物園 検索